

食品や雑貨 手作り品多彩

南区 就労継続支援施設「クローバーズ」(澄川4)

の2)は、利用者が手作りしたオリジナル商品などの販売会を、市内各地で開いています。13日の会場は白石区複合庁舎のまちづくりイベント広場で、通行人が足を止めて商品を買って求めています。

売れ筋商品は、生で仕入れた道産キクイモからつくる「キクイモ茶」。下ごしらえから焙煎

まで、施設の利用者がすべて手作業で製造。使うイモに合わせ、味を調整する「本格派」です。

「出がらしも食べる」ことができ、シチューやカレーによく合います。栄養価が高い食材とテレビなどで紹介され、リピーターも増えてきました」と接客担当の女性。人気の高まりを受けて「乾燥キクイモチップス」も開発し、好評です。

雑貨では、釣具やアクセサリ

就労施設・クローバーズ 市内各地で販売会

を組み合わせた猫じゃらしが人気。接客担当の男性は「ネコ好きの方から壊れず頑丈で、ネコがすごく遊ぶと言ってもらえた」と笑顔でした。クローバーズの指導員阿部武士さん(60)は「商品が売れると、利用者のやりがいにつながる。今後オリジナル商品の質を高め、アピールしたい」と意気込みます。販売会は毎月、区民センターなどで開かれています。問い合わせはクローバーズ☎827・6395へ。

(ライター・川本康博)



⑤道産キクイモから施設で手作りしたお茶やチップスを販売
⑥頑丈なネコじゃらしは市内の猫カフェでも使われているそう

